

いつも大変、お世話になっております。参議院議員の三宅伸吾です。2023年を迎え、活動状況をお知らせいたします。



(一) 国政報告

【I 国防部会】

昨夏まで外務大臣政務官として、アジアと経済外交分野を担当。昨秋からは自民党国防部会の部会長代理となり、防衛力の抜本強化に向け議論を重ねました。外交と防衛は車の両輪です。また、党の安全保障関係団体委員長として、友好団体等との関係の維持・強化にも努めています。

2022年12月、我が国は防衛分野で大きな決断をしました。これまで日本は、他国の領域から発射されたミサイルで攻撃を受けても、敵国内の発射基地を攻撃しない方針でした。しかし、この政策を変更。今後は自衛のため、他国内からのミサイル発射を阻止する「反撃能力」を保有します。北朝鮮の核・ミサイル開発、中国の台湾周辺地域などでの軍事的膨張、ウクライナを侵略するロシアによる更なる蛮行に備えるためです。「専守防衛」は今後も堅持します。



台湾有事を巡って、日本が米中の戦争に「巻き込まれる」との指摘を耳にしますが、台湾の目と鼻の先にある尖閣諸島の奪取をうかがう国が現にあります。我が国の領土や国民の生命、民主主義を破壊する脅威が現実の軍事侵攻にエスカレートした際には、巻き込まれるという意識ではなく、自分の国は自らの判断と行動で守らなければなりません。その覚悟が問われるのが台湾有事です。戦後80年近く続いた日本の平和ですが、こうした意味でも「台湾有事は日本の有事」です。

【II 議員外交】

昨年12月、台北市で開催されたシンポジウムに参加。経済外交分野で次のような持論を訴えました。

「世界最先端、最大の半導体メーカーである台湾のTSMC社が米国に続き、日本にも工場進出してくれたことを歓迎する。」「TSMCは世界で最も不可欠な企業の1つ。同志国で同社の株式を薄く保有するべきである。」これは、G7などの国々がTSMCを通じて台湾に権益を持つことが、地域の安定につながると考えるからです。

【III 議員連盟】

党、国会での活動のほか、注力するのが議員連盟です。政策の分野ごとに自民党国会議員の同志を募り、勉強会を通じて政策を立案、その実現に向け政府に対し法改正や予算措置を求めます。下記はいずれも私が発案・企画し、事務局長を務めている議連です。



① バッテリー

バッテリー（蓄電池）は電気自動車や再生可能エネルギー向けなどで爆発的な市場拡大が見込まれます。国の強力な支援を受ける中韓勢との競争で日本勢が不利にならないよう、「未来社会を創出する、バッテリー等の基盤産業振興議員連盟」（甘利明会長）で総合的な政策を立案、政府に実現を働きかけています。経済産業省などと深く連携し、2022年度第2次補正予算で約5100億円の補助制度を実現しました。

② ラグジュアリー観光

長期にわたる深刻なコロナ禍から抜け出しつつあり、インバウンドが急回復しています。「ラグジュアリー観光等の振興を通じ、我が国経済と文化の発展を目指す議員連盟」（河野太郎会長）では超富裕層の日本誘客策を探っています。日本へのアクセスの改善、宿泊環境の整備、「スペシャルな体験」の開発・提供、赤坂迎賓館など公共施設の有効活用などが重要です。



雑誌のインタビューを終えて
@台北市 2022/12/11

三宅伸吾：台積電若被中國掌握恐影響全世界

CNEWS 匯流新聞網
更新於 2022年12月12日 16:40・發布於 2022年12月12日 16:40・匯流新聞網



CNEWS匯流新聞網記者潘永鴻 / 台北報導

台灣日本關係協會與日本台灣交流協會在台北圓山大飯店舉行「台日關係永續論壇」，會中邀請台日雙方專家學者與官方代表，就台日關係回顧、地域情勢、經貿及文化教育觀光等議題探討，身為立法院外交國防委員會成員之一的民進黨立法委員趙天麟受邀前往，並



③ 出入国在留管理

「出入国在留管理業務の適正運用を支援する議員連盟」(柴山昌彦会長)ではインバウンドの更なる拡大に向けた入国審査態勢の抜本強化、違法滞在者の送還制度の改善のほか技能実習、特定技能の外国人労働者制度の見直しなどに取り組んでいます。



④ 司法改革

「国民とともに民事司法を改革する議員連盟」(世耕弘成会長)では貧困家庭に対する法律扶助の拡充策などを提言。

⑤ 自分らしく生きるために

我が国では結婚すると夫婦が氏を統一しなければなりません。同氏を望む夫婦には何の問題もないルールですが、使い慣れた氏を変えることに違和感を覚える人も少なくありません。強制的な改氏に苦しむ人を無くすためには、夫婦同氏、夫婦別氏を選べる制度に改めるべきです。「選択的夫婦別氏制度を早期に実現する議員連盟」(浜田靖一会長)で一刻も早い法改正を目指します。



【VI 輝くニッポン実現会議】

関心あるテーマを機動的にとりあげ、党内の有志と共に勉強する「輝くニッポン実現会議」も主催。起業の促進策に続き、「貯蓄から投資」を真に実現するため、骨太の政策提言に向け研鑽を重ねています。

【VII 地方創生筆頭理事】

国会では参議院の「地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会」筆頭理事のほか、「決算委員会」理事などを拝命。通常国会から法案審査などを巡る議論がスタートします。

(二) 香川での活動

2022年12月、三宅しんご後援会などが国政報告会を開催。ゲスト講師は菅義偉前首相でした。菅氏の首相就任などで2年余り延期となっただけに感慨深いものがありました。

コロナ禍は完全収束には至っておりませんが、少しずつ地元行事も再開してきました。できる限り参加し、皆さまのご要望などをお聞きしています。生の声が政治の原点です。

目線を上げ、明るい未来へ

コロナ禍が3年にも及び、世界中で社会活動が停滞、今なお一部では影を引きずっています。ロシアによるウクライナ侵略は平和を破壊しただけでなく、世界経済を大きく揺さぶっています。こうした状況を誰が予想したのでしょうか？

でも、宇多田ヒカルは歌います。

一寸先が闇なら、二寸先は明るい未来 ♪♪

(Utada Hikaru 作詞『人生最高の日』より)



国際貢献についてディスカッション@さぬき市
神前小学校の跡地 2023/1/15

私たち一人ひとりがそれぞれの持ち場で目線をあげ、努力することが明るい未来につながります。今年で国会議員になって10年。経済を強くし、ぬくもりのある社会に向け、さらに精進を重ねます。今後ともご指導、ご鞭撻ください。



地域の収穫祭の準備を終えて
@母校の志度小学校・末分校の跡地
2022/12/4



@高松市 栗林公園
2022/12/17

三宅伸吾

【お問い合わせ 三宅しんご事務所】

電話 087-802-3845 kagawa@miyakeshingo.net

自由民主党香川県参議院選挙区第2支部 2023月1月発行